

写真募集

募集要項

この写真展は、応募者・講師・サポーターの三者で作る展覧会です。応募された全ての写真は、美術館に展示され写真集として残されます。応募作品は講師の講評会を経てサポーターがモノクロデータ化し、大判プリントにした写真を展示いたします。

テーマ

■人生を積み重ねた高齢者の奥深い表情や、生活を営む姿を撮影する。被写体は、おおむね80歳以上の方々。

応募資格

■プロ、アマ、年齢、性別、国籍を問いません。

応募期間

2012年5月2日(水)～5月31日(木) 休曜日：毎週火曜日(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休みの日)

応募方法

■茅野市民館事務室にて参加費と一緒に作品を提出してください。郵送の場合は、作品を厚紙等に挟み折れないように送付してください。参加費は下記の郵便振替口座にお振込みください。(手数料はご負担いただきます)

【口座番号：00550-5-38172 加入者名：株式会社地域文化創造】

参加費

一般/1人1枚の場合：2000円 2枚の場合：3000円
高校生以下/1人1枚の場合：1000円 2枚の場合：1500円
参加者の方には作品集を1人1冊と展示された大判プリント写真を差し上げます。

応募規定

- ①申込用紙に撮影者名、住所、電話番号、タイトル、被写体の年齢、撮影場所、コメント(30字以内)を明記してください。
- ②応募枚数は、1人2枚以内。
- ③カラー、モノクロともに可。プリントはサービスサイズから四つ切サイズまで。額装をしていないもの、台紙に貼っていないもの、製本していないもので提出してください。

デジタルカメラ(携帯電話のカメラは不可)での撮影は、400万画素以上とし、データでご提出ください。

- ④応募作品は本人が撮影したものに限りです。
※加工修正していないもの。
- ⑤応募作品は天地がわかるように提出してください。
- ⑥公序良俗に反しないもの、被写体の肖像権、管理、所有権に問題が生じないもの。作品の主たる被写体となっている人物からの苦情等は、著作者(撮影者)にあるものとしません。
- ⑦展示作品はすべて作品集に掲載いたします。
※作品集掲載の可否は撮影者が被写体の方の了解を得た上で、応募してください。
- ⑧各応募作品の著作権は、撮影者に帰属しますが、展示作品及び作品集掲載など、応募作品の使用権は主催者に帰属します。

返却等

■応募されたプリント及びデータは写真展初日以降返却いたします。展示した写真をご希望の方は、写真展終了後、茅野市民館事務室にてお受け取りください。

※ご希望の方には、着払いの宅急便にて配送いたします。

■応募にあたっては、募集要項のすべてに同意したものとみなします。

※作品集を2冊以上ご希望の方は1冊1500円で販売いたします。

応募先・お問い合わせ

茅野市美術館(茅野市民館内)

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

TEL: 0266-82-8222 FAX: 0266-82-8223

スケジュール

講評会

○日 時：2012年6月30日(土)14:00～

○会 場：茅野市民館コンサートホール

入場無料

○内 容：応募写真の講評会

講師：木之下 晃(写真家、日本福祉大学客員教授)

写真展

○期 間：2012年9月15日(土)～

9月30日(日)10:00～18:00

○会 場：茅野市美術館企画展示室 入場無料

講師プロフィール

木之下 晃 Akira KINOSHITA

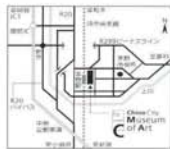
1936年長野県諏訪市生まれ。諏訪県立高校卒業後、日本福祉大学で学ぶ。中田新開社、博報堂を経て、フリーの写真家となり、音楽関係の写真を専門に、国内外で活躍。

写真集には、ヘルベルト・フォン・カラヤン、小澤征爾、朝比奈隆、武満徹からマールファット、バートーヴェンなどの写真家を46冊刊行。

写真集は80冊以上を数え、2006年には茅野市美術館にて木之下晃写真展「世界の音楽家」を開催。

101点の写真は同美術館に寄贈、収蔵されている。主な受賞歴は、日本写真協会賞新人賞、第3回山形県文化財団賞、日本写真協会賞作家賞、第1回山形県文化財団賞、第1回山形県文化財団賞。

日本福祉大学客員教授。



茅野市美術館 株式会社地域文化創造

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

申込用紙(2枚ご希望の方はコピーしてお申し込みください)

ふりがな 撮影者名		ご住所(〒 -)	
タイトル		電話番号	
被写体の年齢	コメント(30字以内)	撮影場所(例：茅野市塚原の市民館)	
歳			

稍書にて丁寧に記入してください。